

第 14 号

1994.HOYU

朋友



佼成看護専門学校同窓会

近況報告

看護学校を退職して



川崎明子

長くて短かった教師生活20年に終止符をうちました。当分旧友や親戚の人々との旧交を温めたりして休養しようと思っていた矢先に、実家の父（満89才）が倒れ、老人看護にあけられる毎日です。

十二指腸潰瘍で出血のため貧血がひどく2ヶ月病院生活をし、やっと自宅療養を致しております。この間、臨床場面でのナースの関わりについて色々と考えさせられました。臨床場面での会話「お早ようございます。気分はどうですか」等、何でもない事でも心をこめて話すのと、ただの挨拶では、患者は敏感

にその気持を感じとり信頼しなくなってしまう。日常生活の援助（洗面、食事、排泄等）その行為が患者の闘病意欲にどんなに大きく影響するかを実感しました。点滴もれ、ケアー前の説明不足は特に強く一般状態の良否に関わっていました。ちょっとした医師、看護婦の態度で退院できなくなったりもしました。こんな中で本当に看護の本質を考えさせられています。

定年にあたって



三浦秀夫

お陰さまで去る四月十九日付をもって無事定年を迎えることができました。長い間ありがとうございました。病院・学校とその間三十九年にわたりました。本格的に学校の業務を兼務したのは五十三年と記憶しています。女性の中に一人入っていくことに当初は抵抗もありましたが、看護婦を目指す学生さんが尊い存在に思えました。今でもその気持ちに変わりはありません。定年後は毎日楽しく仏教書と取り組んでいます。お釈迦様の教えは深く毎日が充実し、時間をもて遊ぶ暇はありません。学べば学ぶほど頭が垂れる思いで感謝の毎日を過しています。ありがとうございます。

本校の同窓生の皆さんも、それぞれの立場で社会に貢献していると思いますが、更なる精進を続け、悔いのない人生を送られることを願っています。



卒業生活躍中

私はピーターパン・

シンドローム？



2科5期生
佐々木秀美

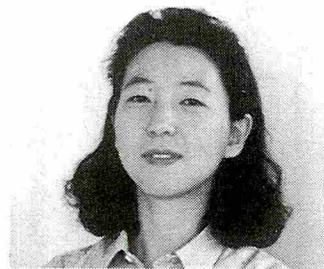
同窓会の皆様、こんにちは！

私は佼成看護専門学校2科5期生の佐々木と申します。在学中から姓が変わらないのは現在も独身だからではありません。ご存じの方はご存じ、実是在学当時、既に結婚しており「こぶ」つきの学生でした。思い起こせば遥かかあなた、主婦になって再学習を思い立ち、夫を説き伏せること2年、やっとの思いで学生になれた時の気分は最高！ なんとって

も楽しいばかりの学生生活を送らせていただきました。その時の気分が忘れられないのか、癖になったのか、はたまた女でありながらピーターパン・シンドロームか、熟女になった今日でも学生をしたい気分でございます。そんな折り母校の教師としてのお話があり、早速承知を致し、今年4月赴任致しました。年は重ねても気分は若者、というより学生の若さを吸収しながら新米教師として頑張っているのが現実であります。病院で患者と共にいる時も看護婦として様々な感動を味わわせていただきました。同様に教師としても学生と交わりながら、多くの感動が味わえることを期待し、しかしながら気負わず、自然体で頑張って行きたいと考えております。老いも若きも全て同窓生の皆様！ 共々実りのある人生を送りましょう。



臨床を離れて



16期生
高橋祐子

佼成病院外科病棟で7年間勤務し、初めて離れることになった。

公衆衛生看護に興味があった私は、看護学校一年生の時に聞いたスーダン医療チーム活動報告で、さらに強くなった。「海外で医療援助がしたい」と思っていた。縁あって立正佼成会青年本部主催の人材派遣、育成プロジェクトに昨年から参加していた。これはRGV（緊急援助隊）と呼ばれ、長期、中期的に現地へ派遣することを目的にしたものである。私は今年4月末よりバンコクにあるクロン

トイ・スラムのプラティープ財団に派遣されている。バンコクにある約一〇〇〇のスラムの中で最大の約一〇万人が住んでいるクロントイ・スラムは他のスラムと同様の問題を抱えている。教育・福祉・保健のプロジェクトを運営している中で特にエイズと保健教育に関わっている。「専門的な立場で問題をみつめてほしい」といわれていた。しかし、臨床経験が少なく、語学力も海外経験もない状態で戸惑うことが多い。その中で、日本の医療・看護体制の長所や短所、公衆衛生看護の必要性が改めて少しずつではあるがみえてきたように思う。

初めて臨床を離れたわけだが、患者をみる時、家庭・生活・文化などを知り一人の人間として接することの大切さを改めて知った。海外での医療援助は、臨床看護と同じように緊急的なものと、長期的なものがある。今回、私の経験しているものは、長期的視野に立つ方である。派遣期間は短く限られてはいるが、その中で何かできればよいと思う。逆に、何

もできないとも思うが、今後、臨床に戻り、看護の仕事をしていく中で役立てるものがみつければいいと思っている。どこにいても、病んでいる人と、一對一の人間同士の付き合いのできる私でありたい。



私は元気です

1科5期生

マンガラ

ハイ!

第5期 同級生の皆さん、こんにちは。

19年ぶりに皆さんと再会できたことは何より嬉しいです。今回私が来日したため、同級会を開いて下さって本当にありがとうございます。

同級生の皆さんが、この19年の間、いろいろ家族を持ちながら看護の仕事を続けている姿は大変すばらしいです。私も3人の子供の母でありながら、これからネパールで保健活動をやっていくんです。

佼成看護学校と寮生活。私はよく思い出します。昨日の様ですけど19年も前のことでしたネ。いろいろ大変でしたけど今思えば何一つが思い出でした。今は皆すばらしいママでもある。子供はいつまでもかわいいですネ。

よくかわいがってよ。

今日出席を下された皆さんには本当にお礼を申し上げます。そして出席ができなかった同級生にはよろしく！

江津子さんが名づけられたへんな外人のマンガラ。

マンガラさんの講演会より



19年ぶりに日本での研修が終了、帰国前日学校で話を聞く機会を得ましたので報告します。彼女は、カトマンズの国立病院に勤め、一晚10件以上の分娩がある

状況下で助産婦業務・看護管理を行っていま

す。今回の来日は、秋田日赤で行われている看護交流の機会を得、保健活動の研修のためでした。ネパールは、子供の死亡率が高く、伝染

病も多発しています。地域により言葉や習慣も異なり、東洋医学が盛んです。西洋医学は受け入れられにくく、輸液治療の指示があっても売店で輸液セット一式買ってこなければ治療が受けられないという医療体制です。彼女のこれらの使命は、妊産婦検診、栄養指導、衛生教育、予防接種の実施など山積みで、前途多難です。

19年前ネパールに帰国した時受けたカルチャーショックはないにしても、少しづつ実践して行きたいと決意を語ってくれました。

彼女の友人、ビソーさんは同じ病院で一緒に働いており、ここだと一晩で一貫ケースがとれるとか、いろいろ日本語で語り合っているそうです。学生達は真剣にお話を聞いていました。



学校事務局より

証明書が必要なときは、証明書交付申請書(用紙は事務所に備付)を提出していただくことになっていますが、遠隔地からの申込みの場合は、返信用封筒に切手の貼付、住所、氏名、郵便番号を記入同封し、必要事項を手に書いてお申込み下さい。なお内申書、成績証明書については、提出先へ書留で直送することになっております。書留送料五〇〇円を添えて提出先の所在地、名所をご記入の上お申込み下さい。

手数料は次の通りです。

卒業証明書 一通につき 二〇〇円

内申書・成績証明書

一通につき 二〇〇円

送り先 〒166東京都杉並区和田一―三―十四

校成看護専門学校事務係

電話(03)三三八四一六一

なお、住所変更、改姓された方は、必ず連絡下さい。郵便でも電話でも結構です。郵便物が時々届き、転送するのに困っております。

在校生近況報告



拝啓、梅雨も明けて夏空がまぶしい今日この頃ですが、いかがお過ごしでしょうか。

さて、私達26期生の看護学校の生活についてですが、慣れない寮で先輩、友人と一緒に暮らし校内活動、教育キャンプなどで友情を高めることができました。テストも終わり、ほっと一息ついている所ですが、良い看護婦になるには努力しなければなりません。

最後に、入学してまだ未熟な私達ですが今後ともよろしくお願い致します。

26期生 渡辺亜季子



二年生になった私達は、ついこの間教育キャンプで那須甲子少年自然の家で三泊四日を過ごしてきました。そこでの環境はいつもとは異なり、電器やガスのない生活を味わってきました。また、天候にも恵まれ登山、班活動を無事に終え、私達はそこで協調性・責任感・自主性の大切さを学びました。ここで学び得たものをこれからの生活や看護の場において実践できるようにしていきたいと思えました。

25期生 菊池恵美子

三上 陽子



昼は倭成病院での看護実習、夜は看護計画を立て、夜中まで疾患、看護、その他の勉強をしてカラスが鳴く頃、なだれこむようにベツトに入ります。患者さんにどうしたら喜んでいただけるか。また、科学的根拠をふまえた回復へのケアをしようと必死に取り組んでいます。そのために、実習に勉強に頑張っていこうと思います。

24期生 藤田実由希



同窓会の皆様こんにちは

私達23期生も全員が国家試験に合格し、就職して、はや四ヶ月が過ぎました。患者さんから「看護婦さん」と呼ばれるのにもだいぶ慣れてきた今日この頃です。

日々の業務では楽しいことばかりでなく、つらく厳しいこともありました。看護婦という仕事の責任の重みも痛感することもあり自信を失くしてしまうこともありました。そんな時、同窓会の先輩方に助けられ励まされることが多く、ありがたく思っています。

今は、毎日の仕事で追われていますが、一日でも早く、患者さんの一番の心の寄りどころとなる看護婦をめざして頑張っていきたいと思っています。

山田七夏・古田貴保

第23回記念歌

作詞 横山 陽子
作曲 勝亦永美子

一、手と手をつなぎ 育てよう

あふれるほどの優しさを

輝く笑顔 曇らぬように

心に太陽を 持ち続けよう

二、どんな時にも 与えよう

いつもかわらぬ やすらぎを

この日の誓い 忘れぬように

心に灯を 掲げてゆこう

お詫び

13号朋友の22回記念歌に誤りがありました。お詫びの上改めて報告させていただきます。

第22回 記念歌 作詞 河野知子・平林幸子 作曲 宮下亜矢

一、はばたく 看とりの心

広げよう 愛の手

病める心を 守る為

進んでゆこう

天使の道を

二、飛び立つ 天使のごとく

かけよう 心のともしび

傷ついた心を いやす為

育ててゆこう

天使の道を

平成5年度収支決算報告書 (H5.4~H.6.3)

収入の部		支出の部	
前年度繰越金	2,761,447	経費	826,562
同窓会費	582,840	通信費	236,852
23期卒業時	70,000	印刷代	451,300
25期入学時	78,000	慶弔見舞金	28,360
O B	434,840	委員会運営費	23,882
預金利息	1,465	雑礼、お歳暮	7,948
		卒業記念品 (ペンライト)	30,000
		次期繰越金	86,520
		銀行預金	2,519,190
		郵便預金	1,889,198
		現金手持有高	554,840
			75,152
合計	3,345,752	合計	3,345,752

同窓会会計報告
 毎回、会費納入に際しましては、皆様の御協力を頂いており、感謝申し上げます。集めさせていただいた会費を、できるだけ会員の皆様に還元できるように使い方をさせて頂きたいと、常々、考えております。是非、皆様の御意見、御要望をお聞かせ下さい。
 つきましては、今回も「払込通知票」を同封しましたので、記載されている金額を、お近くの郵便局にて御支払下さる様、お願い致します。また、住所変更、改姓などがございましたら、通信欄に御記入下さる様、重ねてお願い致します。

役員名簿

- 会長 (I-1) 浜田みどり (山下)
 副会長 (I-1) 鳥海優子 (小野)
 書記 (I-15) 林貴美代 (河合)
 会 計 (I-18) 高橋晴美
 会 計 (I-18) 遠藤裕子 (南野)
 会 計 (I-12) 松崎美香 (松田)
 会計監査 (II-5) 小林ひろこ
 (II-6) 稲垣由美子 (鷺尾)
 クラス委員 (クラス委員はクラス毎に決めて報告してもらっています。)

II 科		I 科	
氏名 (旧姓)	氏名 (旧姓)	氏名 (旧姓)	氏名 (旧姓)
10期生 小見蓮子 (近藤) 中山絹枝 (山本)	1期生 細谷恵美子 (神田) 今西潤子 (日浦)	1期生 依田典子 (牧瀬) 斎藤陽子 (川上)	2期生 依田典子 (牧瀬) 斎藤陽子 (川上)
9期生 矢部美智子 (照島) 高谷早苗 (和田)	3期生 依田典子 (牧瀬) 斎藤陽子 (川上)	3期生 依田典子 (牧瀬) 斎藤陽子 (川上)	3期生 依田典子 (牧瀬) 斎藤陽子 (川上)
8期生 赤松幸子 (照島) 高谷早苗 (和田)	4期生 依田典子 (牧瀬) 斎藤陽子 (川上)	4期生 依田典子 (牧瀬) 斎藤陽子 (川上)	4期生 依田典子 (牧瀬) 斎藤陽子 (川上)
7期生 田辺和江 (西川) 加代子	5期生 依田典子 (牧瀬) 斎藤陽子 (川上)	5期生 依田典子 (牧瀬) 斎藤陽子 (川上)	5期生 依田典子 (牧瀬) 斎藤陽子 (川上)
6期生 小林ひろ子 (飛田) たい子	6期生 依田典子 (牧瀬) 斎藤陽子 (川上)	6期生 依田典子 (牧瀬) 斎藤陽子 (川上)	6期生 依田典子 (牧瀬) 斎藤陽子 (川上)
5期生 稲垣由美子 (鷺尾) 長壁きみえ	7期生 依田典子 (牧瀬) 斎藤陽子 (川上)	7期生 依田典子 (牧瀬) 斎藤陽子 (川上)	7期生 依田典子 (牧瀬) 斎藤陽子 (川上)
4期生 大石恵美 大矢和子	8期生 依田典子 (牧瀬) 斎藤陽子 (川上)	8期生 依田典子 (牧瀬) 斎藤陽子 (川上)	8期生 依田典子 (牧瀬) 斎藤陽子 (川上)
3期生 朝妻晴美 山口悦子	9期生 依田典子 (牧瀬) 斎藤陽子 (川上)	9期生 依田典子 (牧瀬) 斎藤陽子 (川上)	9期生 依田典子 (牧瀬) 斎藤陽子 (川上)
2期生 井上幸江 大森ケイ子	10期生 依田典子 (牧瀬) 斎藤陽子 (川上)	10期生 依田典子 (牧瀬) 斎藤陽子 (川上)	10期生 依田典子 (牧瀬) 斎藤陽子 (川上)
1期生 岡田千明 (相田) 新井里枝子	11期生 依田典子 (牧瀬) 斎藤陽子 (川上)	11期生 依田典子 (牧瀬) 斎藤陽子 (川上)	11期生 依田典子 (牧瀬) 斎藤陽子 (川上)
	12期生 依田典子 (牧瀬) 斎藤陽子 (川上)	12期生 依田典子 (牧瀬) 斎藤陽子 (川上)	12期生 依田典子 (牧瀬) 斎藤陽子 (川上)
	13期生 依田典子 (牧瀬) 斎藤陽子 (川上)	13期生 依田典子 (牧瀬) 斎藤陽子 (川上)	13期生 依田典子 (牧瀬) 斎藤陽子 (川上)
	14期生 依田典子 (牧瀬) 斎藤陽子 (川上)	14期生 依田典子 (牧瀬) 斎藤陽子 (川上)	14期生 依田典子 (牧瀬) 斎藤陽子 (川上)
	15期生 依田典子 (牧瀬) 斎藤陽子 (川上)	15期生 依田典子 (牧瀬) 斎藤陽子 (川上)	15期生 依田典子 (牧瀬) 斎藤陽子 (川上)
	16期生 依田典子 (牧瀬) 斎藤陽子 (川上)	16期生 依田典子 (牧瀬) 斎藤陽子 (川上)	16期生 依田典子 (牧瀬) 斎藤陽子 (川上)
	17期生 依田典子 (牧瀬) 斎藤陽子 (川上)	17期生 依田典子 (牧瀬) 斎藤陽子 (川上)	17期生 依田典子 (牧瀬) 斎藤陽子 (川上)
	18期生 依田典子 (牧瀬) 斎藤陽子 (川上)	18期生 依田典子 (牧瀬) 斎藤陽子 (川上)	18期生 依田典子 (牧瀬) 斎藤陽子 (川上)
	19期生 依田典子 (牧瀬) 斎藤陽子 (川上)	19期生 依田典子 (牧瀬) 斎藤陽子 (川上)	19期生 依田典子 (牧瀬) 斎藤陽子 (川上)
	20期生 依田典子 (牧瀬) 斎藤陽子 (川上)	20期生 依田典子 (牧瀬) 斎藤陽子 (川上)	20期生 依田典子 (牧瀬) 斎藤陽子 (川上)
	21期生 依田典子 (牧瀬) 斎藤陽子 (川上)	21期生 依田典子 (牧瀬) 斎藤陽子 (川上)	21期生 依田典子 (牧瀬) 斎藤陽子 (川上)
	22期生 依田典子 (牧瀬) 斎藤陽子 (川上)	22期生 依田典子 (牧瀬) 斎藤陽子 (川上)	22期生 依田典子 (牧瀬) 斎藤陽子 (川上)
	23期生 依田典子 (牧瀬) 斎藤陽子 (川上)	23期生 依田典子 (牧瀬) 斎藤陽子 (川上)	23期生 依田典子 (牧瀬) 斎藤陽子 (川上)

平成五年度同窓会活動報告

- 4月 25期生入学式 会長祝詞 花束贈呈
 同窓会説明会 副会長
 5月 定例役員会 (顔合せ・七年度同総会について相談・朋友打合せ他)
 11月 25期生戴帽式 副会長祝詞 花束贈呈
 12月 臨時役員会 (朋友発送作業)
 3月 22期生卒業式 会長祝詞 花束贈呈
 ※一九九五年は同窓会総会の年です。
 七月二十二日頃の予定です。

編集後記

今年記録的猛暑でした。そのためか、原稿が集まらず企画の変更もありました。今回は偶然にもマンガラや高橋さんに会えて朋友を完成することができました。少しでも卒業生の活躍ぶりを伝えることができたいと思います。

- 1期生 今西潤子 21期生 内田 千景
 細谷恵美子 小杉育英子